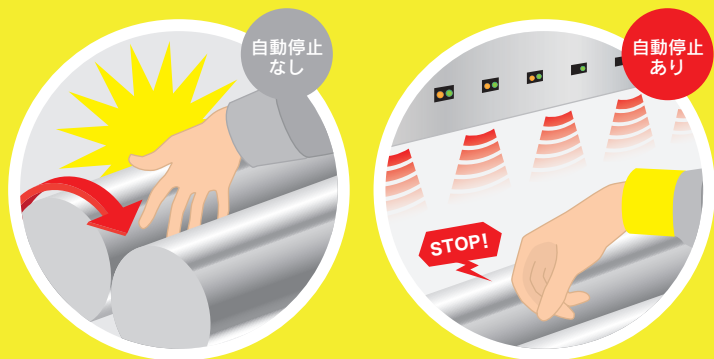


重大な巻き込み事故を未然に防ぐ!!

自動停止ブレーキ装置



反射板検知式ブレーキ装置
No.191-TM / WM テストミキシングロール オプション機能

ミキシングロールを使用している作業中はローラー間に手を巻き込まれる等、重大な事故に繋がる危険性があります。安田精機の『反射板検知式ブレーキ装置』は手首に反射板付きのバンドを装着することで、作業中に手首が危険エリア(センサー下)に侵入すると、試験機が自動で緊急停止します。

作業性を損なわない

手指やサンプル資料等、反射板以外のものがセンサー下に入ってもロールが停止することはありません。反射板を着けた手首がセンサー下(危険エリア)まで侵入した際にのみ、ブレーキが作動し、ロールを停止するので、普段の作業を妨げることはありません。

使用前の動作チェックで毎日安心!

ロールを起動するには全てのセンサーが正常に反応することをあらかじめ確認する必要があります。起動ごとにチェックを行うことで、センサーの不備による事故のリスクが大幅に低減されています。

導入済みの製品への後付けもOK!

すでに導入されている当社製品への改造工事も可能です!ぜひご相談ください!

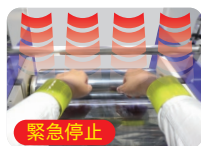
装置作動手順



手首に反射板をつけます。



センサーに沿って手首を移動させ、正常に反応することを確認します。この作業後にロールを起動することができます。



ロール回転中に反射板を着けた作業者の手がセンサー下に侵入するとロールが緊急停止します。

No.191-TM/WM テストミキシングロール

ゴム、プラスチックのテスト用混練ロール機(試験用素練ロール機)です。

主に研究室で使用出来るよう、機体はコンパクトに設計しております。加熱方法は、電気加熱式及び蒸気加熱式が選択出来る他、温水循環とオイル循環装置をオプションで選択可能です。



型式	No.191-TM	No.191-WM
ロール	φ3"×8"、φ4"×8"、φ5"×12"、φ6"×15"、φ8"×20"(5種)	
加熱方式	電気加熱式 (カートリッジヒーター方式)	蒸気加熱式※1・温水加熱式・ 油加熱式(ロータリージョイント方式)
ロール表面温度	Max. 200℃	Max. 200℃ (オプション:Max. 300℃)
ロール回転比	約 1:1.25	
ロール回転速度	前 12.5~31.25 rpm、後 10~25 rpm	
潤滑油滴下装置	ニードルバルブ式	
電源	AC 200 V、3相、20~50 A、50/60 Hz	
付属品	テフロン寄せ板…1組、ミルパン、ホットベアリングオイル	

※蒸気圧1.5MPa以上

No.191-TM/WM テストミキシングロール その他安全装置

前後膝押さえ停止板 標準装備



緊急時に膝等で試験機前面の停止板に衝撃を与えると緊急停止します。

キノコ形非常停止ボタン 標準装備



緊急時に押すことで緊急停止します。

エリアセンサー オプション機能



作業中に対になっているセンサー間に手等の異物が入るとロールを緊急停止します。

Y字型非常停止バー オプション機能



緊急時に試験機前面のバーに手や頭等で衝撃を加えると緊急停止します。

お問い合わせ先

TEL:078-907-1511

※営業時間 9:00~17:30 [土日祝除く]



株式会社 安田精機製作所

〒651-1412 兵庫県西宮市山口町下山口121-1
Tel: 078-907-1511(代) Fax: 078-907-1522
E-mail: general@yasuda-seiki.co.jp



<https://yasuda-seiki.co.jp/>



製品動画、公開中!

©2023 株式会社 安田精機製作所 All Rights Reserved.